

令和5年度 国立赤城青少年交流の家教育事業 開催要項

## ボランティア養成セミナー

主 催	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家
趣 旨	国立赤城青少年交流の家の自然環境を活かした様々な体験活動や学習を通して、青少年教育施設における子供たちの体験活動を支えるボランティアとしての必要な知識・技術について研修する。
対 象	青少年教育施設におけるボランティア活動に興味・関心のある高校生以上の方
定 員	41名
日 時	令和5年5月27日(土)～28日(日) 1泊2日
会 場	国立赤城青少年交流の家(群馬県前橋市富士見町赤城山27)
アクセス	【公共交通機関】 (JR)東京方面からの場合 上野駅発6:15 前橋駅着8:20 小山方面からの場合 小山駅発6:30 前橋駅着8:03 (バス)前橋駅北口⑥番乗り場より 交流の家行き8:27 到着予定9:07 【自家用車】 前橋市街地より30分 または 関越自動車道赤城ICより20分
参加費	4,200円程度 内訳:食事代(朝食1回・昼食2回・夕食1回)、シーツ等洗濯代、教材費、保険料
募集期間	令和5年5月11日(木)まで。締切日前でも定員に達し次第締め切ります。
応募方法	国立赤城青少年交流の家ホームページ( <a href="https://akagi.niye.go.jp/">https://akagi.niye.go.jp/</a> )から申込み
持ち物	<input type="checkbox"/> 室内及び野外での実習(野外炊事を含む)や体験活動に適した服装 <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 防寒着 <input type="checkbox"/> 懐中電灯(ヘッドランプ) <input type="checkbox"/> 健康保険証(写し可) <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 洗面用具(タオル・歯ブラシなど) ※ドライヤーは備え付けのものがありません。 ※その他必要と思われるもの(着替え、常備薬など)をお持ちください。
個人情報等の取扱い	ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務及び当交流の家主催の事業案内の送付のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業中に撮影した画像・動画・制作物・感想文等を当交流の家・国立青少年教育振興機構・関係教育機関等の事業報告書・広報物・インターネット媒体(ホームページ・YouTube等)へ使用することがありますので、ご了承ください。ご都合が悪い場合は事前にご連絡ください。
その他	●研修終了後、希望者は「国立青少年教育振興機構法人ボランティア」として登録できます。 ●法人ボランティア登録希望者は、参加費とは別にボランティア活動保険加入料350円をご用意ください。すでにボランティア活動保険に加入されている方は不要です。 ●プログラムや講師等は、予告なく変更することがあることを予めご了承ください。

◆主な日程

5月27日(土)		5月28日(日)	
9:15~ 9:45	受付	7:00~ 7:15	朝のつどい
9:50~10:00	開講式	7:20~ 8:00	朝食
10:10~10:40	講義・演習「ボランティア活動の技術」 「アイスブレイクの実際」	9:00~12:00	講義・演習「救命救急法」
10:45~12:15	講義「青少年教育」	12:00~13:00	昼食・休憩
12:30~13:30	昼食・休憩	13:00~14:00	講義「青少年教育施設の現状と運営」
13:30~15:00	講義「ボランティア活動の意義」	14:15~15:15	説明「法人ボランティア登録制度」
15:15~19:15	講義・演習「ボランティア活動の技術」 「野外炊事指導」	15:30~15:50	閉講式
19:30~20:30	説明「青少年教育施設のボランティア活動」		解散
	入浴・就寝		

◆内容及び講師

領域	内容及形態	時間	講師または担当
青少年教育	【講義】 青少年教育 ・今日の青少年教育の課題や発達段階に応じた体験活動の必要性を理解します。	1.5	文教大学 准教授 青山 鉄兵 氏
ボランティア理解	【講義】 ボランティア活動の意義 ・ボランティア活動の意義について理解するとともに、ボランティア活動における心構えや留意点を学びます。	1.5	文教大学 准教授 青山 鉄兵 氏
青少年教育施設におけるボランティア	【説明】 青少年教育施設のボランティア活動 ・先輩ボランティアの体験談を聞き、青少年教育施設におけるボランティア活動内容を理解します。	1	国立赤城青少年交流の家 ボランティア・コーディネーター 法人ボランティア
	【説明】 法人ボランティア制度について ・法人ボランティア登録制度について理解します。	1	国立赤城青少年交流の家 ボランティア・コーディネーター
	【講義】 青少年教育施設の現状と運営 ・青少年教育施設の教育機能や役割、運営について理解します。	1	国立赤城青少年交流の家 次長
	【講義・演習】 ボランティア活動の技術 ・アイスブレイクを実際に体験することで、アイスブレイクのもつ意味や基礎技術を学びます。 ・野外炊事の実習を通して、体験活動における安全管理や基礎技術を学びます。	4	国立赤城青少年交流の家 ボランティア・コーディネーター 法人ボランティア
	【講義・演習】 安全管理（救命救急法） ・胸骨圧迫やAEDの使用方法など救命救急に必要な知識や技術について演習を通して学びます。	3	前橋市消防局北消防署 白川分署 署員

◆お問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家

TEL:027-289-7224 FAX:027-289-7226 E-mail:akagi-kikaku@niye.go.jp

URL:https://akagi.niye.go.jp/ 担当：企画指導専門職